

# 西洋医学教育の父「ポンペ」(日本滞在1857-1862)



古い医学書の断片的な治療法しかなかった学生たちに対し、ポンペは初めて解剖学、化学、物理、病理など医学の系統的な講義と実技を施しました。また、公開牛痘種痘ぎゅうとうしゅとうや長崎でのコレラ流行時の積極的な治療などを行い、多くのいのちを救いました。

1861年、日本初の西洋式教育病院「小島養生所」を立ち上げ、身分や貧富の差別のない平等な診療を施し、西洋医学教育のひな型を日本に植え付けました。ここから、松本良順りょうじゅん(初代陸軍軍医総監)をはじめ、明治初期の日本医療をリードする人材が多数輩出されました。



ポンペ像 長崎大学附属図書館 所蔵

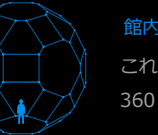


ポンペと松本良順

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** › <https://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介しますデジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.